



にぎわい東北
— つなげよう、ふるさとのチカラ

「コットンから 次の東北をつくりたい。」

＜東北コットンプロジェクト 2017 東松島収穫祭にボランティア参加します＞

今年も参加！宮城県東松島市の農場で綿花の収穫をお手伝いします



株式会社コックス（本社：東京都中央区日本橋浜町 1-2-1、代表取締役社長：吉竹英典、以下、当社）は、2017年11月18日（土）に開催される「東北コットンプロジェクト 2017 東松島収穫祭」に参加します。当日は、当社の従業員がボランティアとして、宮城県東松島市の「東松島農場」にて綿花の収穫をお手伝いします。

当社は東日本大震災復興支援の一環として、「東北コットンプロジェクト」に2012年より参加しています。この活動は、震災の津波により稲作が困難になった農地において、塩害に強い「綿」の栽培・紡績・生地化・商品化・販売までを一貫して実施する復興支援プロジェクトです。長期視点で被災地の復興を考える農家と企業が集まり、農業を基盤とした東北の新たな農産業の確立を目指しています。

震災直後の2011年、「塩害に強い綿花を育て、復興を支援しよう」と、アパレル関係者などが被災地の農業生産組合や農業法人に呼びかけて栽培が始まり、徐々に収穫量も増えてきました。

当社では、農場での種まきや草取り、収穫した綿花を生地に使用した商品の発売などを通して、継続的な支援を行なっております。2017年収穫の綿花は、製品化し2019年3月に店頭にて発売予定です。

コックスは今後も引き続き、1日でも早い東北の復興と発展を願い、ファッションを通じた様々な支援活動を行なってまいります。

■東北コットンプロジェクト 2017 東松島収穫祭 概要■

日程：2017年11月18日（土）

場所：宮城県東松島市「東松島農場」

参加：当社従業員5名（予定）、他プロジェクト参加各社など

※東北コットンプロジェクトHP：<http://www.tohokucotton.com/>



↑ 昨年の様子

<ご参考>

■コックスのこれまでの取り組み

当社は東北の復興と発展を願い、2012年よりこの活動に取り組んでいます。店頭での東北コットン使用商品の発売、農場で綿花の種まきや草取り、収穫にもボランティアとして参加しています。



■種まき みんなで協力して植えていきます。



■草取り 使用できる農薬が限られているので、伸びた雑草を手作業で取り除きます。



2016年 収穫祭への参加

2016年11月、宮城県東松島市の農場で行なわれた「東北コットンプロジェクト 2016 収穫祭」に参加しました。当社からは従業員5名が参加し、真っ白に弾けた綿花を手摘みで収穫しました。この日収穫した東北コットンの一部は、紡績から生地化、商品化を経て2018年3月に当社店頭にて発売予定です。



2017年3月「東北コットンプロジェクト」商品発売

2017年3月に東北コットン（2015年収穫分）を使用した商品を、当社の主要3ブランドから全国約210店舗とWEBストアで発売しました。商品をお買い上げ頂くことで、お客さまにも東北の復興支援に参加して頂ける取り組みです。東北コットンの収穫量は増えつつありますがまだまだ希少なため、より多くのお客さまにお届けできるよう、商品には2%の東北コットンと98%のオーガニックコットンを使用しました。

ikka



20th
ANNIVERSARY
UPDATE
LBC



VENCE
EXCHANGE

